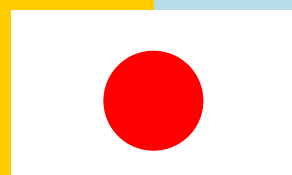


ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2018

# EUROPEAN MOBILITY

## WEEK

16-22 SEPTEMBER



# 日本国内実施状況報告



「移動の多様性

～いろいろな方法で移動しよう～」

# 2018

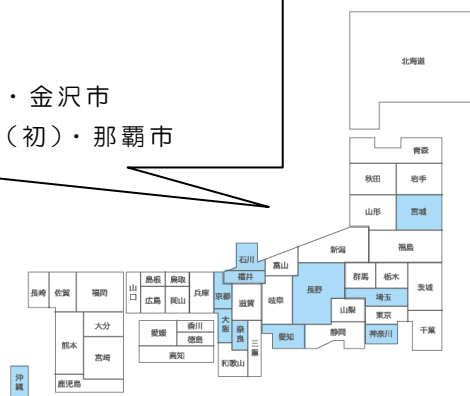


## ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2018

モビリティウィーク&カーフリーデー（9/16-22）は、持続可能な社会の構築にむけ、交通を切り口に、まちづくり、環境、生活など考える環境交通週間です。2018 年は、過去最多の世界 2792 都市、日本国内からは、11 都市が参加しました。奈良市が今年初参加となりました。

全国 11 都市で開催しました！

仙台市・さいたま市・横浜市・松本市・金沢市  
福井市・豊橋市・京都市・大阪市・奈良市（初）・那覇市



EMW&CFD2018 参加都市と実施形態の概要

|    | 主催団体                                 | 都市名   | 主催 |    |
|----|--------------------------------------|-------|----|----|
|    |                                      |       | 行政 | 市民 |
| 1  | 交通を考える研究会                            | 仙台市   |    | ●  |
| 2  | さいたまカーフリーデー実行委員会                     | さいたま市 | ●  | ●  |
| 3  | NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会                  | 横浜市   |    | ●  |
| 4  | 松本市ノーマイカーデー推進市民会議                    | 松本市   | ●  | ●  |
| 5  | 金沢市                                  | 金沢市   | ●  |    |
| 6  | カーフリーデーふくい実行委員会                      | 福井市   |    | ●  |
| 7  | 豊橋市・豊橋市地域公共交通活性化推進協議会                | 豊橋市   | ●  |    |
| 8  | 自転車文化タウンづくりの会                        | 大阪市   |    | ●  |
| 9  | 京都カーフリーデー実行委員会                       | 京都市   |    | ●  |
| 10 | モビリティウィーク&カーフリーデーなら実行委員会 <b>NEW!</b> | 奈良市   | ●  | ●  |
| 11 | なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会             | 那覇市   |    | ●  |



## 仙台市：交通を考える研究会

9回目参加

交通を考える研究会は、「いつか仙台でも本格的なカーフリーデーを！」をテーマに掲げて、毎年活動しています。

モビリティウィークでは、今年も例年通り、ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーのPRのほか、地下鉄東西線の開業を機とした仙台の公共交通の活用や、「クルマ中心の生活を見直していこうよ」というメッセージを発信しました。

「魅力いっぱい！交通フェスタ2018」へのブース出展、仙台駅前バスプールでの「わかりやすいバス・イ

ンフォメーションを考える」掲示により、多くの市民の皆さんに知ってもらうことができました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/16-22（～12月）

「わかりやすいバス・インフォメーションを考える」の掲示@仙台駅前バスプール

9/15

「魅力いっぱい！交通フェスタ2018」にブース出展



「環境と交通」クイズコーナーの掲示 @「魅力いっぱい！交通フェスタ2018」



## EUROPEAN MOBILITY WEEK

イベント・プロジェクト賞受賞！ モビリティウィーク&カーフリーデー日本アワード 2018

### さいたま市：さいたまカーフリーデー実行委員会

12回目参加

さいたまカーフリーデー実行委員会は、さいたま市を事務局として、官民学で構成され、市の目指す“自動車に過度に依存しない交通体系の実現”にむけ、「車の使い方」を市民と行政と一緒に考えるための周知啓発と、快適で賑わいのある歩行空間を創出することを目的としています。

今年のカーフリーデーは、「ひとつじゃない！快適な移動手段で“さあでかけよう”」のテーマの下、例年通り2日間イベントが行われ、過去最多の約3.5 万人の来場となりました。

交通や環境、まちづくりに関する取組紹介、カーフリーデーの取組みや交通施策の PR、福祉車両などの展示に加え、交通規制した道路空間でのオー

ブンカフェが設置されました。

また、スタンプラリーや小学生の職場体験教室、ノーマライゼーション・アート・コミュニティによる道路上でのお絵かきや民族楽器の演奏体験など、たくさん子どもたちが楽しんでいる様子がうかがえ、家族連れを中心に、「街中における車の使い方」を見直すきっかけを提供しました。

モビリティウィーク期間中には、例年通り、「ノーマイカーデー」や「バスの日」が実施されました。

#### ◆モビリティウィークの取組み◆

|         |          |
|---------|----------|
| 9/20    | バスの日     |
| 9/21    | ノーマイカーデー |
| 9/22・23 | カーフリーデー  |



カーフリーデー当日の様子 右：会場の様子 左：道路でお絵かき



## 横浜市：NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会

15回目参加

NPO 法人横浜カーフリーデー実行委員会は、横浜を人と環境にやさしい街にすることを目標に、毎年、カーフリーデーを実施しています。

例年、日本大通りを交通止めにし、横浜公園をイベント会場として盛大に行われています。

今年もカーフリーデー当日には、交通や環境だけにとどまらず、まちづくりから健康まで幅広いテーマに富んだ展示や、楽しみながら学べるイベントを実施し、こどもから大人まで多くの市民が参加しました。

会では、幼いころから環境問題や交通に関する知識・理解を深めることが重要と考え、こどもたちへの普及啓発に力を入れています。今年も近隣6区の小学校へチラシを4万枚配布し

ました。そして、例年通り、市営地下鉄の駅構内でのポスター掲示や、市営地下鉄・市営バスの全車両でポスターが中吊りされるなど、事前の周知を徹底し、継続的な啓発を行っています。

さらに、今年は、市の歴史資産である三溪園150周年を機に連携企画が実現、三溪園の当日入場無料（小学生）やサイクリング企画、横浜市電保存館でのパネル展示など地域との連携も図られました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/23 カーフリーデー



カーフリーデー当日の様子

左：幼児向け自転車事故防止寸劇（市道路局） 右：ミニ市営バス試乗（市交通局）



## 松本市：松本市ノーマイカーデー推進市民会議

15 回目参加

松本市ノーマイカーデー推進市民会議は、事務局を松本市とし、地元企業・団体で構成されています。市民のノーマイカー運動に対する意識を啓発するとともに、車の利用をできる限り抑制し、徒歩、自転車および公共交通による移動を促進し、環境にやさしい持続可能なまちづくりを目標としています。

今年のカーフリーデーも例年通り、松本城周辺道路のカーフリー化、トランジットモールが予定されていましたが、前日の雨天予報により、規模縮小での実施となりました。

中町通りでは、トランジットモールが実施され、市民や観光客がゆったりとくるまのない道路空間を楽しみました。そこでは手作り体験や大学主催の筋力測定会も実施されました。また、縄手通りでは、プラスチックフリーについてのパネル展示等が実施された

ほか、同日開催の学都フォーラム「学ぶって面白い！」にも、ブース出展し（ノーマイカーデーミニ図書館やノーマイカー宣言、周遊バスのペーパークラフトワークショップ等）、たくさんの親子連れが参加し、くるま優先社会を考える機会となりました。

モビリティウィークでは、松本駅東西自由通路や銀行のギャラリーでモビリティウィークや交通まちづくりに関するパネル展示を行い、ノーマイカー通勤を統一実施するなど、市民への周知・啓発に努めました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/18-22（28）

EMW&CFD等パネル展示・チラシ設置  
@八十二銀行松本営業部ギャラリー、松本駅東西自由通路

9/20 「ノーマイカー通勤統一実施日」

9/22 カーフリーデー



カーフリーデー当日の様子 トランジットモール（中町通り）



## 金沢市：金沢市

2回目参加

金沢市では、第二次金沢交通戦略の目指す「公共交通優先のまちづくり」、「ネットワークでつなぐまちづくり」を市民に広く発信するとりくみの一つとして、カーフリーデーを実施しています。（去年初参加）

カーフリーデー当日は、市庁舎前広場にて、市の交通政策の紹介や交通事業者等 PR のほか、親子交通ツアーの実施、バス・タクシー展示・試乗、公共レンタサイクル「まちのり」試乗等が行われ、たくさんの市民が参加しました。

また、カーフリーデーを含むモビリティウィーク期間中には、都心軸にお

ける公共交通の走行環境を向上するため、バス専用レーン時間帯拡大実験が実施され、所要時間の短縮が図られました。

そのほか、市職員のマイカーへのマイカー移動自粛も実施されました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/18-22（23）

都心軸バス専用レーン時間帯拡大実験

9/20 バス利用促進キャンペーン

チラシ配布による後援

9/22 カーフリーデー

9/22-24

市職員のまちなかへのマイカー移動自粛



カーフリーデー当日 会場の様子



## 福井市：カーフリーデーふくい実行委員会

12 回目参加

カーフリーデーふくい実行委員会は、NPO 法人 ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）が中心となり、豊かで夢のある未来にむけて、人々が安心して利用できる路面電車やバスなどの公共交通（ホジロバ：歩行者・自転車・路面電車・バス）を活かしたまちづくりを目指し、活動を行っています。

今年も例年同様、9/15～23 を「モビリティウィークふくい」として福井駅前ビルにてパネル展示を、また 9/3～28 には「モビリティマンスふくい」として市立図書館での「公共交通図書特集コーナー」が設置されました。

カーフリーデー当日は、駅前広場ハピテラスにて、「クルマをのいてホジロバ交通（歩行者、自転車、路面電車、

バス）で街に出よう！」をテーマに、例年実施の「ちょい旅（バス・電車のフリーキップを渡しまち歩きをしてもらうイベント）」、バスの乗り方教室、モビリティセンター、キッズバイク、カーフリーデー・ステージと、盛り沢山のイベント・企画が行われました。

今年も雨の影響があり、会場には人通りが少なかったのですが、参加した市民のみなさんには、公共交通優先のまちづくりについて楽しく考えるきっかけを提供できました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/16（15）-22 パネル展

9/22 カーフリーデー

### ◆モビリティウィーク期間外の取組み◆

9/3-28 モビリティマンスふくい 2018  
（「公共交通図書特集コーナー」開催）



カーフリーデー当日会場の様子

左：モビリティセンター

右：キッズバイク



## 豊橋市：豊橋市・豊橋市地域公共交通活性化推進協議会

6回目参加

豊橋市では、今年は、市の環境部の他多くの事業者等と協力し、豊橋市と豊橋市地域公共交通活性化推進協議会で実施しました。公共交通を普段から利用することの社会的意義を多方面から確認することを目的としています。

今年も、集客力の高い「豊橋まちなか歩行者天国」と同時開催とし、カーフリーエリアを創出しました。

そこでは、自転車シミュレーター体験、「クールチョイス宣言」、バス・UDタクシー展示のほか、子どもが楽しみながら学べる様々な展示・イベントが実施され、こどもだけでなく大人にも、ライフスタイルを見直すきっかけづくりが提供されました。

モビリティウィークでは、市職員、

県境周辺の事業者に対してのモビリティマネジメント（公共交通等での通勤の呼びかけ）、昨年から実施の図書館公共交通フェアのほか、新たに、公共交通利用促進動画を市内の映画館で上映することで、幅広く啓発活動が実施されました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/16

公共交通割引きっぷを公共施設で配布

9/16-23

図書館公共交通フェア（～24）

9/18-22

市職員、県境企業に対し、エコ通勤の積極的な実施の呼びかけ

9/24 カーフリーデー



カーフリーデー当日の様子



## 大阪市：自転車文化タウンづくりの会

7回目参加

自転車文化タウンづくりの会は“歩行者も自転車も安心して通行できる環境づくり”を求め、団体の趣旨に賛同するたくさんの方々を集めて、自転車で走行アピールを行っています。

「大阪モビリティウィーク&カーフリーデー2018（御堂筋サイクルピクニック第13回）」では、今年も、たくさんの賛同者たちが、中之島→御堂筋→本町通→上町筋→中之島を自転車でアピール走行しました。（約6.2km）

会場では、自転車に乗る楽しさとルールを知ってもらうために、自転車マーケット&ランチカフェ、大型バスの

死角体験、自転車試乗会、サイクルサッカー、などが行われました。

特に、今年は、大阪府警察の協力を得て、交通安全トークショーや白バイ・パトカー乗車体験ができたたり、あまりなじみのないサイクルサッカーを日本代表選手に実技してもらったりと、参加したみなさんが、楽しみながら自転車・まちのことを考える機会となりました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/17 カーフリーデー

（御堂筋サイクルピクニック第13回）



カーフリーデー当日の様子

左：自転車アピール走行

右：交通安全トークショーの様子



市民向けアピール賞受賞！ モビリティウィーク&カーフリーデー日本アワード 2018

## 京都市：京都カーフリーデー実行委員会

6回目参加

京都カーフリーデー実行委員会は、行政・大学・民間など様々な団体と連携し、毎年、「身近な生活」と交通を関連させた取り組みをおこなっています。

今年のカーフリーデーは、新たに地元の交通事業者や企業の協力が得られ、二条駅東西口の双方に会場が拡張されました。

そこでは、府内全バス事業者が参加したり、今年開始のシェアサイクル「PiPPA」が出展し、市内3箇所に臨時ポートを開設してもらい、「シェアサイクル」の利用体験の機会を創出するなど、市内で利用できる環境にやさしい移動手段を広く市民へ啓発した。また、当日は、今年のテーマである「移動の多様性」を実際に体験してもらうモニターツアー企画も実施されました。

モビリティウィークでは、来年のIPCC 総会京都市開催を記念し、市の地球温暖化対策室と連携し、交通や気候変動対策を含めた総合的な都市づくりについて市民と考えるトークイベントを開催しました。さらに、今年も大学生を主な対象とした「きょうと学生自転車安全利用講習会」を継続実施し、自転車利用のルールとマナー向上に貢献しました。

### ◆モビリティウィークの取り組み◆

9/16-22 EMW&CFD パネル展

9/15 トークイベント

「京都から考える成熟期の都市戦略 2050」

9/16 カーフリーデー（JR 二条駅会場）

9/17 京都学生自転車安全利用講習会

（京都御苑会場）



カーフリーデー当日

左：キッズバイク 右：自転車、交通等に関するブース



まちづくり貢献賞受賞！ モビリティウィーク&カーフリーデー日本アワード 2018

## 奈良市：モビリティウィーク&カーフリーデーなら実行委員会

初参加

モビリティウィーク&カーフリーデーなら実行委員会は、奈良市（環境政策課）を事務局とした官民の諸団体が構成されています。

持続可能な社会への転換を目指す総合的な政策展開や、市の目指す「世界遺産エリアへのマイカー流入規制の実現」にむけた啓発活動として、モビリティウィークが導入されました。カーフリーデーでは、「奈良は車で来ない方が楽しい」、「車に乗らない方が暮らしやすい」を市民に体感してもらうことを目的としています。

カーフリーデー当日は、市長のあいさつ、交通規制宣言によって、駅前の三条通りの一部がカーフリーとなり、多くの市民や観光客が、快適な歩行や買い物を楽しみました。そこでは、まちを楽しむための移動手段や普段の交通行動等を問うアンケートも実施されました。

また、会場（ＪＲ奈良駅東口駅前広場）では、「COOL CHOICE」の普及啓発、地域資産のＰＲ（地産地消の農産物等や史跡巡りのウォーキング、サイクリング）、シェアバイクの試乗など、環境、交通、まちづくりの啓発が実践されました。特に、オープンワークショップ「～あなたの住みたい奈良を描いてください～」では、奈良のまちを交通の視点でどのようなカタチにしていきたいかをビジュアル化し、行政と市民が共有する機会となりました。また、当日のパンフレットは４カ国語対応となっていて、たくさんの外国人観光客にＰＲ、また、参加してもらうことができました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

9/18-21 EMW&CFD パネル展  
9/22 カーフリーデー



カーフリーデー当日の様子 左：三条通り 右：市長によるアンケートよびかけ



## 那覇市：なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会

12回目参加（市民団体参加2回目）

なはモビリティウィーク&カーフリーデーは、一昨年まで、「那覇市交通基本計画」における「交通に対する意識改革」を図る重要な取組みの一つとして行政で実施されていましたが、昨年度、これまで以上に市民が自らクルマに頼りがちな生活と公共交通のあり方を考えることを推進するため、民間主体での運営へと移行しました。

カーフリーデーは、例年通り、国際大通りのトランジットモール（毎週日曜開催）に合わせ、クールチョイスイベントと同時開催として実施されました。

当日は、那覇市ぶんかテンブス館前広場にて、公共交通に関心をもってもらうための「カーフリーデークイズ」、バス・公共交通のぬりえや、日除けのための中古傘無料配布、カーフリーデー

ーロゴ入り風船の配布、アンケートの実施などを行い、たくさんの市民に楽しんでもらいながら啓発ができました。

また、大型ビジョンを活用し、圏内で実施されているコミュニティ交通についても紹介しました。

### ◆モビリティウィークの取組み◆

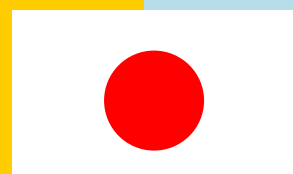
9/23 カーフリーデー



カーフリーデー当日 会場の様子

ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2018

# EUROPEAN MOBILITY



# WEEK

## 16-22 SEPTEMBER

ヨーロッパモビリティウィークカーフリーデー  
日本担当事務局

一般社団法人 カーフリーデージャパン

東京都豊島区目白 2-3-3- 1 A

電話 : 03-6914-3404

ファックス : 03-5953-0576